

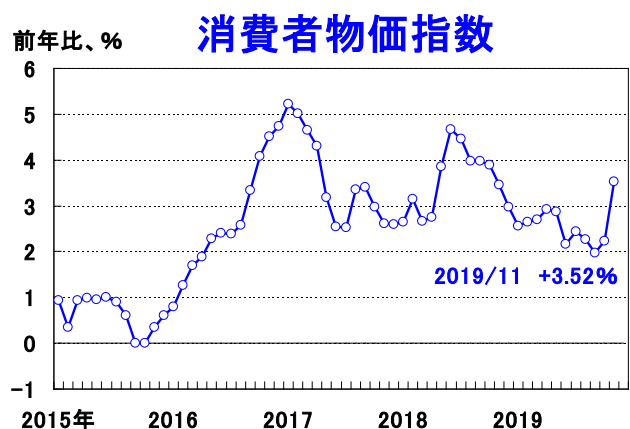
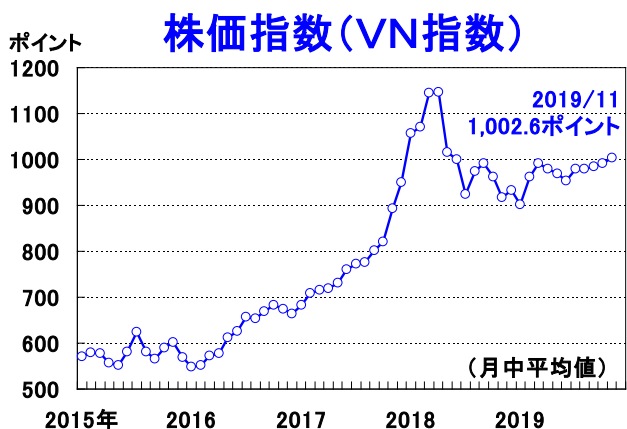
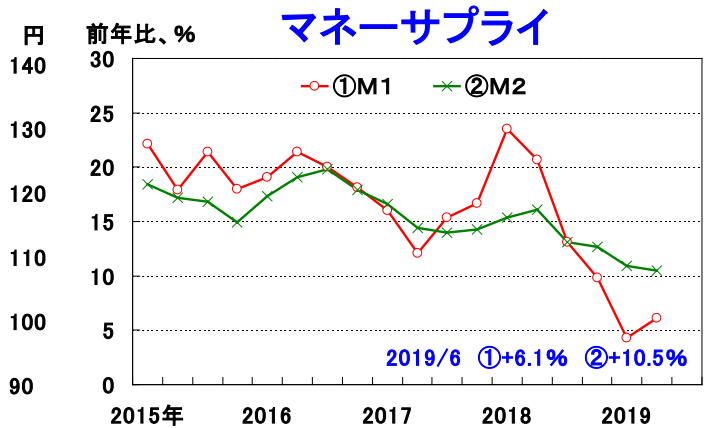
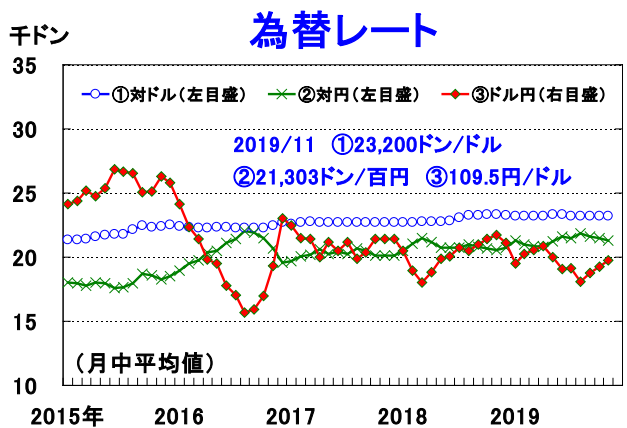
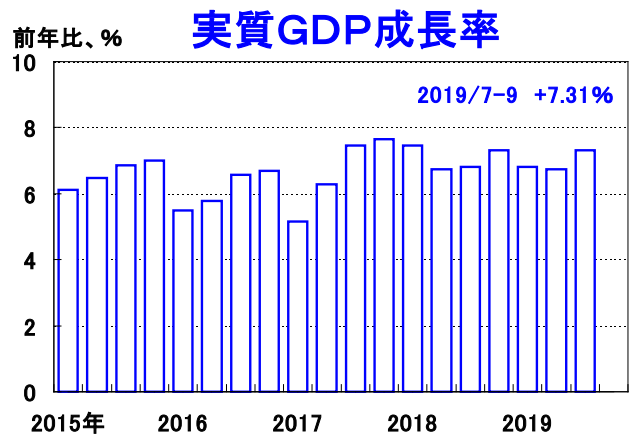
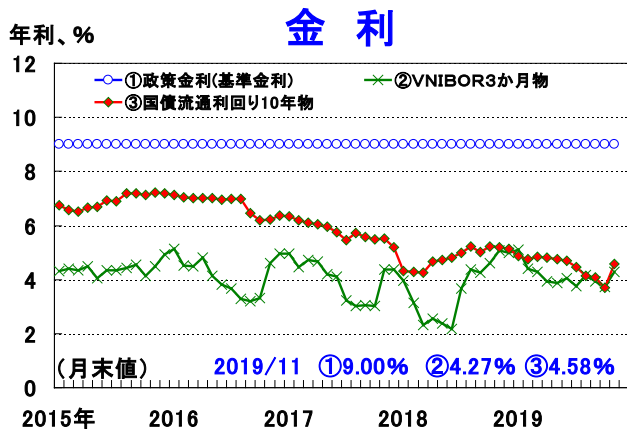
グラフで見るベトナム経済 2019年12月号(No. 119)

ベトナム景気は減速基調にある。外需をみると、11月の輸出は前年比+3.8%(前月は同-0.8%)と拡大したものの、低い伸びにとどまった。内需に関しても、10月の新車販売台数が同-2.7%(前月は同+13.1%)と前年水準割れに転じた。もっとも、11月の小売売上高は同+11.8%(前月は同+13.5%)と2桁増を維持している。こうした最終需要の低調を受けて、11月の鉱工業生産は同+5.4%(前月は同+9.2%)と大幅に減速した。業種別にみると、コンピューター、電子・光学製品が減速し、またコークス・石油製品もマイナス幅が拡大した。

【足元の景気判断】

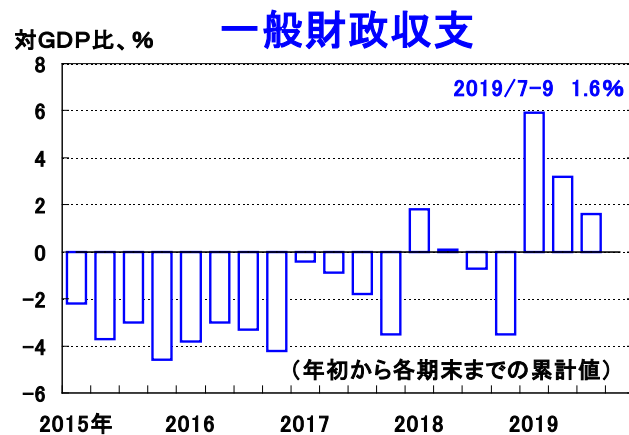
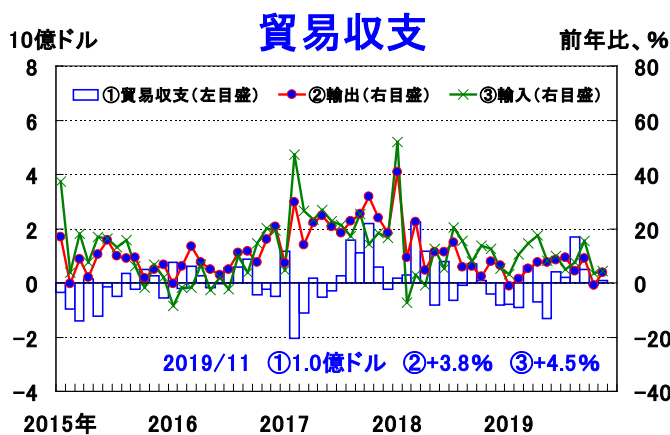
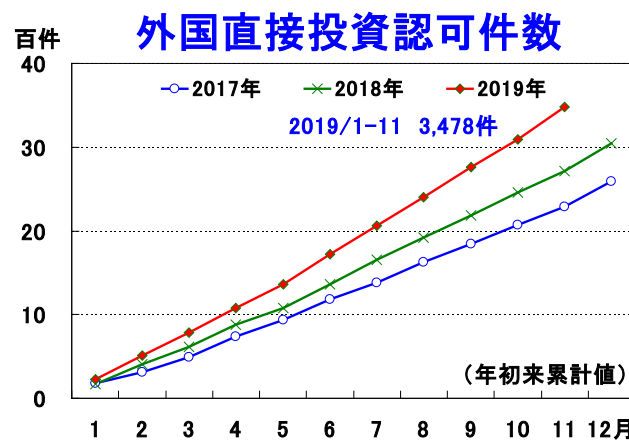
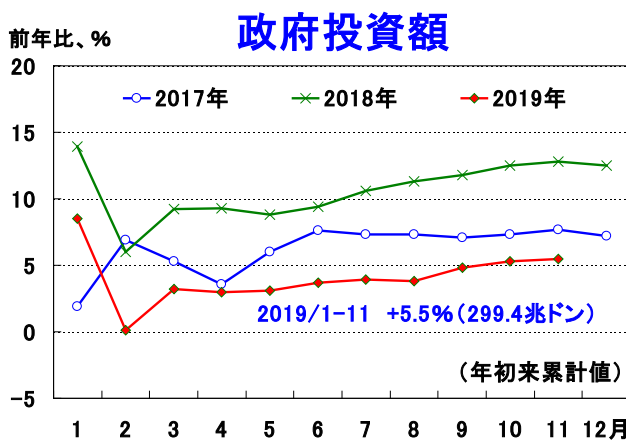
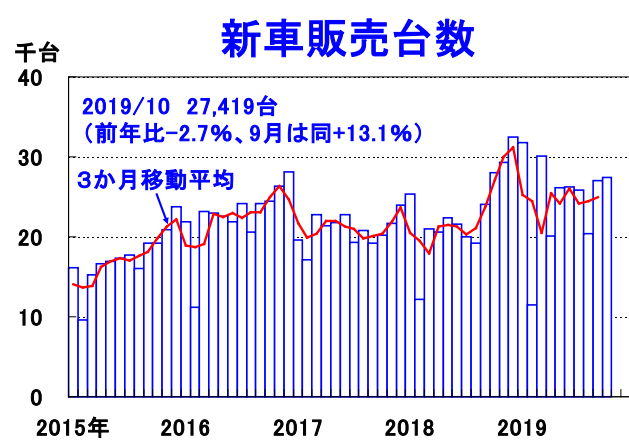
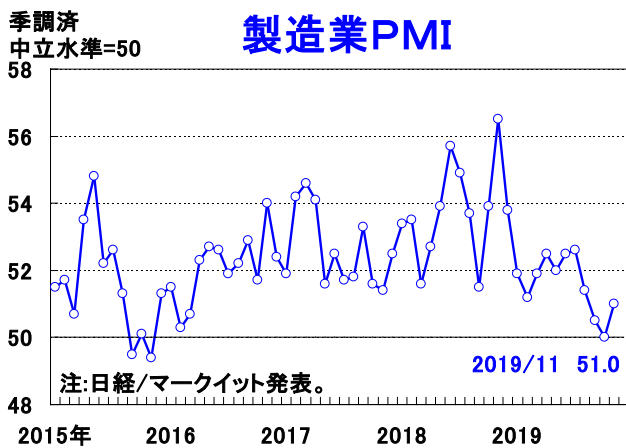
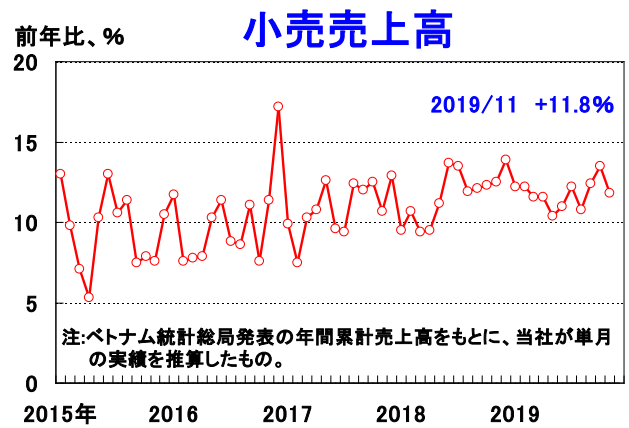
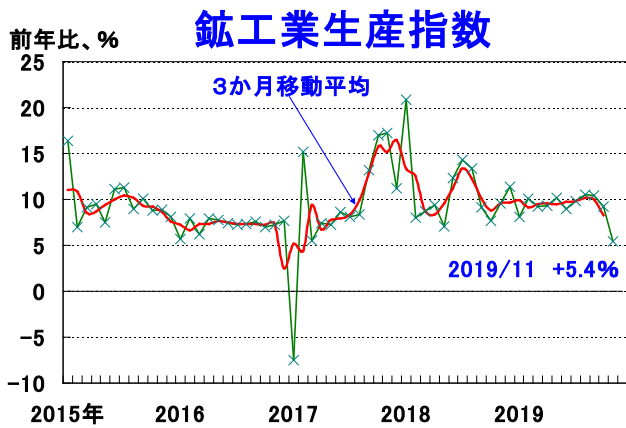
指標	景気全般	輸出	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
判断結果	↓	↓	↑	↓	↓

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



(出所) ベトナム国家銀行 (SBV)、ベトナム統計総局 (GSO)、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。



(出所) ベトナム統計総局 (GSO)、ベトナム自動車工業会、ベトナム国家銀行 (SBV)、IMF、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。